

・平成30年度に『特定防衛施設周辺整備調整交付金』を活用した事業は以下のとおりです。

～特定防衛施設周辺整備調整交付金とは～

飛行場など、防衛施設の設置又は運用が、その周辺地域における生活環境又はその周辺地域の開発に影響があるなど、特に配慮が必要であると認められる市町村を対象とし交付される交付金です。この交付金は公共用施設の整備や生活環境の改善を目的とした事業に利用しています。

平成30年度特定防衛施設周辺整備調整交付金 交付金額 261,294千円

事業名	事業内容	交付金額 (千円)
六原・笹崎線道路改良舗装工事	旧笹原小学校から笹崎地区までの村道整備を計画しており、平成30年度で完了し、総延長1,630m整備しました。	55,047
出戸南3号線道路改良舗装工事	出戸地区の村道整備を計画しており、平成30年度で完了し、総延長232m整備しました。	28,794
第4庄内線防雪柵実施設計	第4庄内地区の防雪柵が未整備の箇所への防雪柵の設置を計画しており、平成30年度は実施設計を行いました。	12,700
倉内・端線整備事業(第1期)	村道倉内蒼前堂線と村道端2号線を繋ぐ道路整備を計画しており、平成30年度は国道394号から南こども園の前までの道路155m整備しました。	32,800
倉内・端線整備事業(第2期)	村道倉内蒼前堂線と村道端2号線を繋ぐ道路整備を計画しており、第1期で整備した先の区間の実施設計を行いました。	30,400
倉内地区除雪車両車庫建設工事	倉内地区には除雪車両を格納するための車庫がなく、野ざらしとなっていたため、除雪車両を格納するための車庫を建設しました。	18,000
路面清掃車購入	村道の落ち葉や、土砂を除去するための路面清掃車を購入しました。	6,350
尾駱地区歩道用ロータリ除雪車購入	尾駱地区の歩道の除雪を円滑に行うため、ロータリ除雪車を購入しました。	26,500
焼山地区配水管移設工事	民地に埋設されている配水管を健全な維持管理を実施するため、村道の下に移設しました。また、一部の耐震化を実施しました。	15,293
下水道施設維持管理車購入	現行のリース車両が経年劣化が進んだため新たに車両を購入しました。	2,410



新しく購入した路面清掃車



整備した倉内地区除雪車両車庫